

論文審査委員会 2024 結果および 2025 計画・組織

2025 組織 計 5 名 * 順不同・敬称略

メンバー	氏名	理事/ 会員	所属
委員長	内海 里香	理事	文化ファッション大学院大学
事務長	山岡 真理	会員	文化ファッション大学院大学
委員	富澤 修身	会員	大阪市立大学
委員	荒川 京子	会員	文化ファッション大学院大学
Web 相談役	安田 和史	理事	(株) スターソシエツ/法政大学

活動報告

目標	昨年度より継続して、学会活性化の一環によりスタートした論文のデジタル版により、論文投稿の促進とコストの削減および作業効率の向上をはかる。
2024 結果	・ デジタル版 2024 年度 vol. 30 号の発行に向けた査読・編集作業を進めた。 * 投稿数は、論文 8 報であった。査読の結果、論文 6 報、研究ノート 1 報、取下げが 1 報となった。 ・ 委員会活動について、以下の内容の見直しを行い実施した。 * 査読期間確保に伴い、2023 年度より投稿原稿提出締切日を 8 月末日とした。2024 年度も継続しているが、査読期間内の提出遅れもあることから進行が難しいこともあった。 * 査読者は、vol. 29 より投稿原稿に対して各 3 名としたことから、査読結果による投稿種別等の確定期間の短縮はある程度実施できた。 * 査読審査に伴う検討が必要な案件が発生した場合、具体的な対応方法を事務局及び会長と検討できたことで、学会の判断として投稿者に示すことができた。 ・ 今後の検討事項 * 投稿規程、査読規程等の各種規程の見直し・改定。 * 投稿者・査読者の継続的確保（質・量とも）に向け、学会及び当委員会の認知度向上。
2025 計画	・ 上記の今後の検討事項等を踏まえ Vol. 31 の発行に向けて、引き続き改善点を挙げ、見直しを行う。 * 2024 年度の活動結果で今後の検討事項として挙げた項目の実施及び実現に向けた具体策の立案・実行。 * 特に「研究論文の書き方セミナー」は学会員に向けて、2025 年度に実施したい。

以上